（3） 公共交通の現状

1） 本地域の公共交通の概況・課題

① 広域交通-鉄道

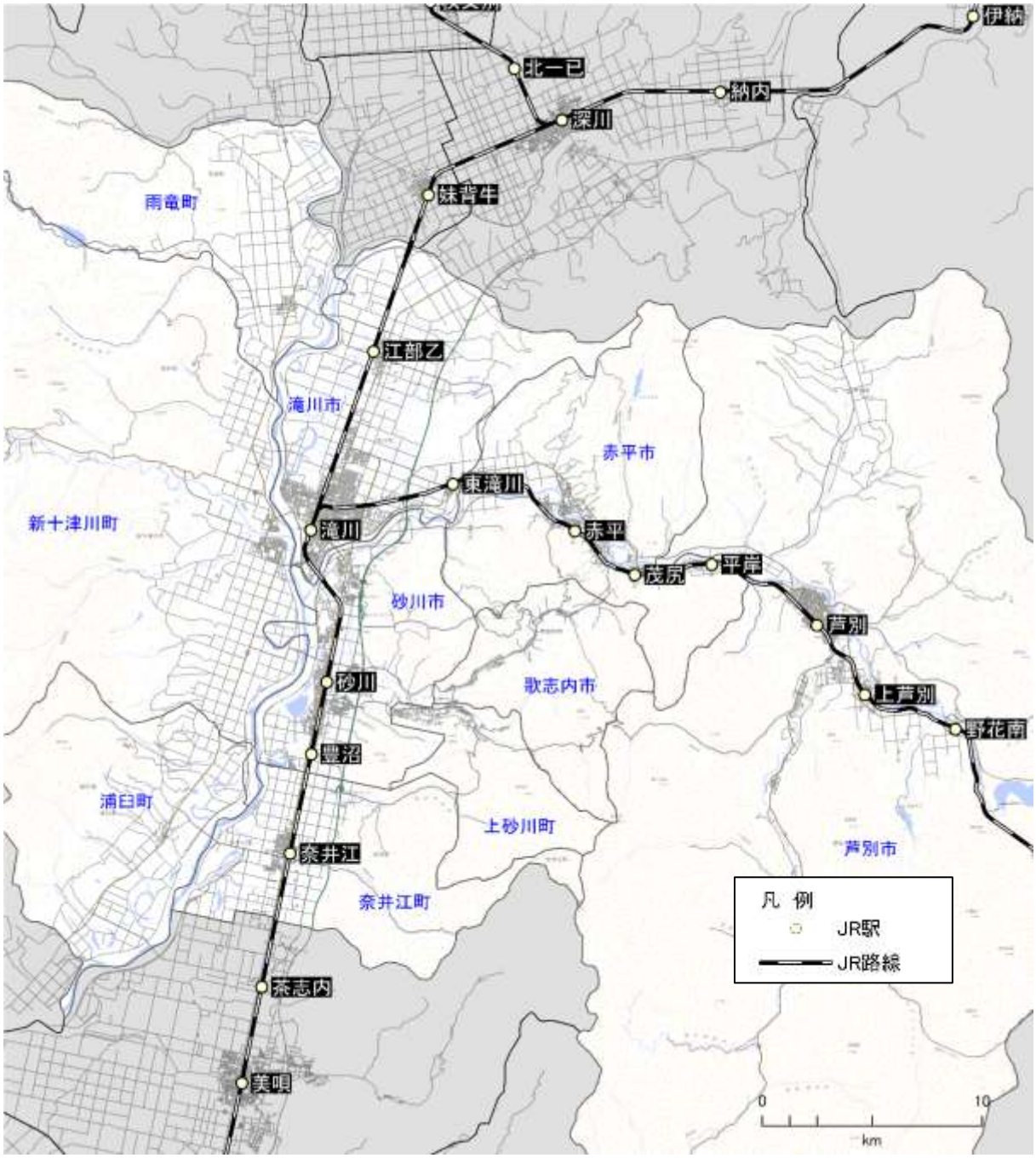
本地域では、広域交通-鉄道として、北海道旅客鉄道株式会社（以下、「ＪＲ北海道」という。）が運行する「ＪＲ根室本線」及び「ＪＲ函館本線」が運行しており、計 12 駅があります。これらは、中核都市（札幌市・旭川市等）及び地域中心都市（滝川市・砂川市・深川市）までのアクセス交通として、通勤、通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用されています。

ＪＲ根室本線については、平成 28（2016）年 11 月 18 日にＪＲ北海道が「当社単独では維持することが困難な線区」であると公表しており、ＪＲ北海道と地域が作成するアクションプランや根室本線対策協議会で検討される利用促進などの取組が推進されています。

表 3-1　本地域内を運行する広域交通-鉄道の運行状況

運行主体	路線名	区間		便数		所要時間
ＪＲ北海道	函館本線（旭川～札幌） 特急列車（ライラック・カムイ）	自	旭川駅	上	24 便	85 分
		至	札幌駅	下	24 便	85 分
	函館本線（旭川～手稲） 普通列車	自	旭川駅	上	1 便	170 分
		至	手稲駅	下	－	－
	函館本線（旭川～札幌） 普通列車	自	旭川駅	上	－	－
		至	札幌駅	下	1 便	173 分
	函館本線（深川～岩見沢） 普通列車	自	深川駅	上	1 便	58 分
		至	岩見沢駅	下	－	－
	函館本線（旭川～岩見沢） 普通列車	自	旭川駅	上	4 便	102 分
		至	岩見沢駅	下	5 便	94 分
	函館本線（旭川～滝川） 普通列車	自	旭川駅	上	3 便	52 分
		至	滝川駅	下	2 便	56 分
	函館本線（滝川～ほしみ） 普通列車	自	滝川駅	上	－	－
		至	ほしみ駅	下	1 便	122 分
	函館本線（滝川～岩見沢） 普通列車	自	滝川駅	上	8 便	48 分
		至	岩見沢駅	下	5 便	94 分
	函館本線（滝川～手稲） 普通列車	自	滝川駅	上	1 便	117 分
		至	手稲駅	下	－	－
	函館本線（滝川～札幌） 普通列車	自	滝川駅	上	－	－
		至	札幌駅	下	1 便	96 分
	函館本線（滝川～小樽） 普通列車	自	滝川駅	上	1 便	136 分
		至	小樽駅	下	3 便	153 分
	根室本線（芦別～滝川） 普通列車	自	芦別駅	上	1 便	32 分
		至	滝川駅	下	－	－
	根室本線（滝川～富良野） 普通列車	自	富良野駅	上	8 便	68 分
		至	滝川駅	下	9 便	69 分

※令和４(2022)年時点

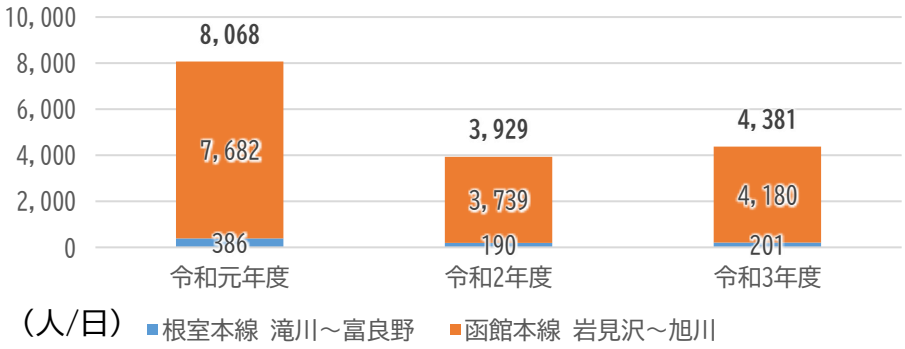


出典：総務省統計局「令和２年国勢調査」（https://www.e-stat.go.jp/）及び
各運行事業者の保有データをもとに作成

図 3-19　広域交通-鉄道の運行状況

ア）輸送密度

輸送密度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和２（2020）年度は大きく減少していますが、令和３（2021）年度は微増となっています。



出典：交通事業者の保有データをもとに作成

図 3-２０ 輸送密度の推移

イ）営業収支及び収支率

営業収支は、両線区ともに新型コロナウイルス感染症の影響により、令和２（2020）年度以降大きく悪化しており、令和３（2021）年度の収支率は根室本線は約５％、函館本線は約 35%となっています。

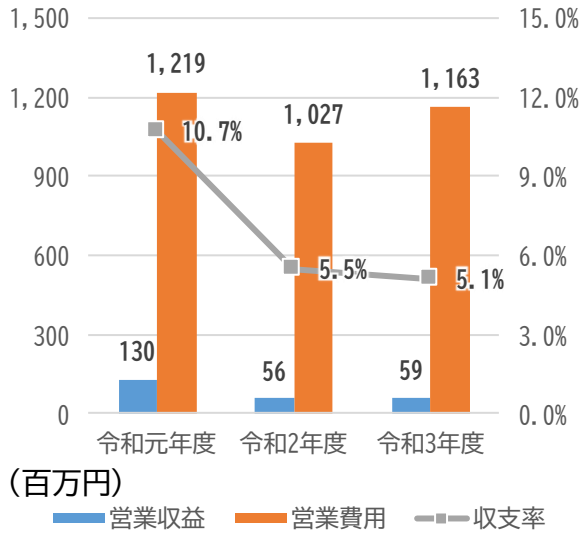


図 3-２１根室本線の営業収支及び収支率の推移

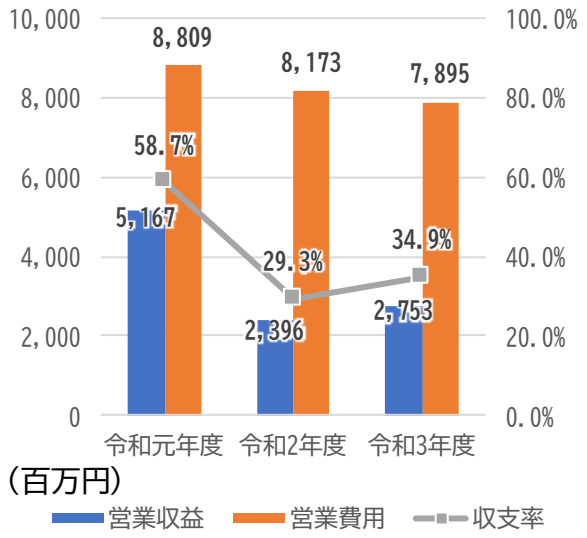


図 3-２２函館本線の営業収支及び収支率の推移

出典：交通事業者の保有データをもとに作成

現状	・中核都市（札幌市・旭川市等）及び地域中心都市（滝川市・砂川市・深川市）と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・ＪＲ根室本線は、滝川駅～富良野駅間を運行しており、ＪＲ北海道が「当社単独では維持することが困難な線区」であると公表 ・本地域内を運行するＪＲ函館本線の普通列車は、旭川・深川方面や岩見沢・札幌方面を運行

② 広域交通-都市間バス・路線バス

ア) 都市間バス

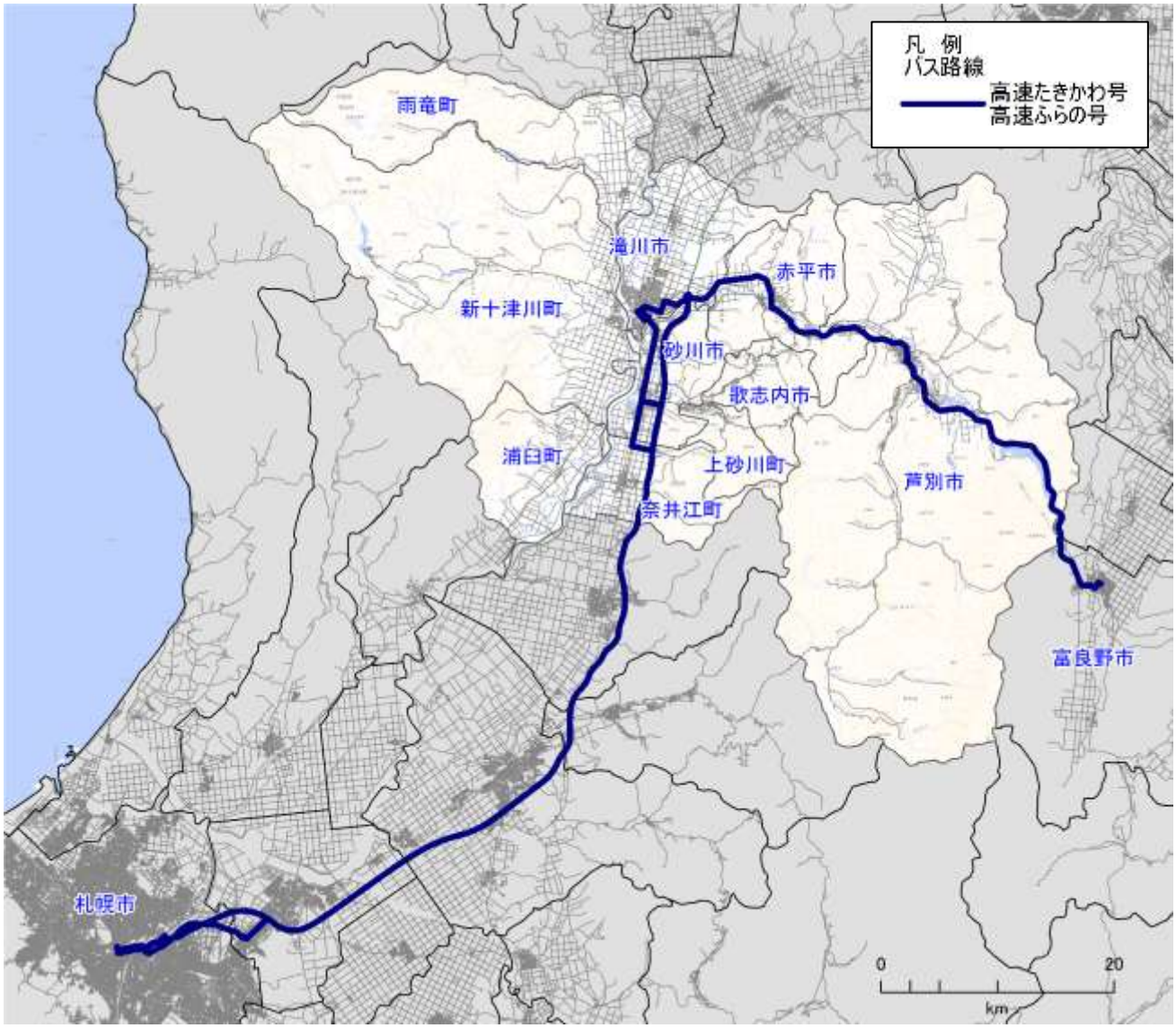
本地域では、北海道中央バス株式会社が「高速たきかわ号」及び「高速ふらの号」を運行しており、中核都市（札幌市）及び地域中心都市（滝川市・砂川市・富良野市）までのアクセス交通として、通勤、通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用されています。

両路線とも、昨今の人口減少や自家用車への依存等の影響により、利用者数が減少傾向となっていますが、今後も、中核都市（札幌市）及び地域中心都市（滝川市・砂川市・富良野市）までのアクセス交通として維持することが求められています。

表 3-2　本地域内を運行する広域交通-都市間バスの運行状況

運行主体	路線名	区間		便数		所要時間
北海道中央バス㈱	高速たきかわ号（滝川 IC 経由）	自	札幌駅前ターミナル	上	5 便	111 分
		至	滝川営業所	下	5 便	114 分
	高速たきかわ号（上り）（砂川 IC 経由）	自	札幌駅前ターミナル	上	5 便	112 分
		至	滝川営業所	下	－	－
	高速たきかわ号（下り）（砂川 IC 経由）	自	札幌駅前ターミナル	上	－	－
		至	滝川営業所	下	5 便	115 分
	高速ふらの号	自	札幌駅前ターミナル	上	7 便	180 分
		至	富良野駅前	下	7 便	179 分

※令和４(2022)年時点



出典：総務省統計局「令和２年国勢調査」（https://www.e-stat.go.jp/）及び
各運行事業者の保有データをもとに作成

図 3-23　広域交通-都市間バスの運行状況

現状	・中核都市（札幌市）及び地域中心都市（滝川市・砂川市・富良野市）と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤、通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 ・高速たきかわ号は、滝川市～札幌市間を運行 ・高速ふらの号は、富良野市～札幌市間を運行

イ）路線バス

本地域では７路線が運行しており（表３－３）、地域中心都市である滝川市や砂川市までのアクセス交通として、主に、通勤、通学、買い物、通院等の生活目的で利用されています。

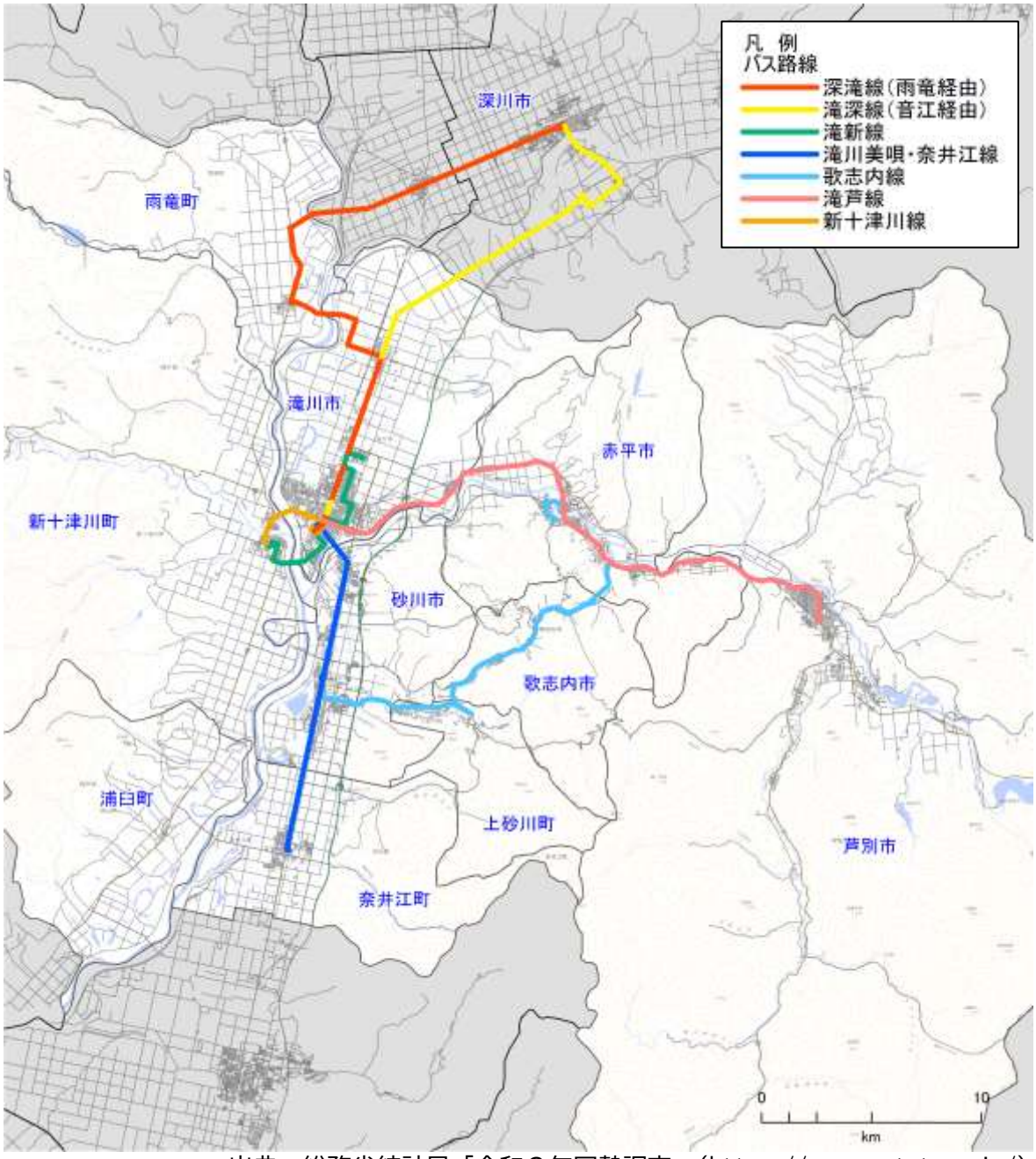
これらの路線は国・道の補助制度を活用しながら維持していますが、人口減少や高齢化による利用者数の減少が見込まれ、今後、一部路線では補助要件を満たすことが難しくなるおそれがあるほか、各路線の収支不足の拡大が課題となることが想定されます。

いずれの路線も、市町間の移動を支え、通勤や通学、買い物、通院など住民生活に欠かせない路線であり、維持・確保していくことが求められているため、利用状況やニーズと照らし合わせながら、必要に応じて最適化（運行区間が重複している区間の解消など）を図ることが重要です。

表 3-3　本地域内を運行する広域交通-路線バスの運行状況

運行主体	路線名 【補助種別】	区間		便数		所要時間
空知 中央バス㈱	深滝線（雨竜経由） 【地域間幹線系統】	自	滝川駅前	上	11 便	67 分
		経由地：雨竜				
		至	深川市立病院前	下	13 便	65 分
	滝深線（音江経由） 【地域間幹線系統】	自	滝川駅前	上	13 便	52 分
		経由地：音江				
		至	深川市立病院前	下	7便	51 分
北海道 中央バス㈱	滝新線 【地域間幹線系統】	自	滝の川団地（滝川）	上	14 便	32 分
		至	新十津川役場	下	15 便	32 分
	滝川美唄線 【地域間幹線系統】	自	滝川駅前	上	4便	63 分
		至	美唄駅前	下	4便	66 分
	滝川奈井江線 【地域間幹線系統】	自	滝川駅前	上	4便	41 分
		至	奈井江高校	下	4便	44 分
	歌志内線 【地域間幹線系統】	自	滝川駅前	上	12 便	87 分
		至	赤平昭和	下	12 便	87 分
	滝芦線 【地域間幹線系統】	自	滝川駅前	上	13 便	64 分
		至	芦別駅前	下	13 便	63 分
	新十津川線	自	役場前（新十津川町）	上	1便	12 分
		至	滝川駅前	下	－	－
㈲誠和運輸	新十津川線 【地域間幹線系統】	自	役場前（新十津川町）	上	7便	12 分
		至	滝川駅前	下	7便	12 分

※令和４(2022)年時点



出典：総務省統計局「令和２年国勢調査」（https://www.e-stat.go.jp/）及び
各運行事業者の保有データをもとに作成

図 3-24　広域交通-路線バスの運行状況

現状・問題点	・地域中心都市（滝川市・砂川市・深川市）と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤、通学、買い物、通院等の地域間を跨ぐ生活目的で利用 ・国・道の補助制度を活用しながら維持している路線が多いが、補助要件を満たさなくなるおそれがある路線もある ・運行サービス水準に対し、利用者数が限定化 ・路線によっては、他バス路線と運行区間が重複 ・バス事業者の運転手不足により、今後、路線の維持が困難となる路線もある
課　題	・【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保 ・利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な広域交通の確保 ・バス運転手の確保

③ 生活圏交通

ア）各市町で独自に運行している公共交通

本地域では、生活圏交通として、市町独自の公共交通の運行やスクールバスの住民混乗等が行われており、各市町の居住地区と市街地等を結ぶ交通として、地域内の通勤、通学、買い物や通院などの生活目的で利用されています。

こうした住民の生活の足を確保していくことが求められるとともに、広域交通との接続性の確保も併せて検討・実施していくことが必要です。

表 3-4　本地域内を運行する生活圏交通の運行状況（中空知５市）

運行・事業主体名（委託事業者名）	路線・事業名等【補助種別】	区間		便数		所要時間
芦別市（空知交通㈱）	本町循環線【地域内フィーダー系統】	自	芦別駅前	上	３便	24 分
		至	芦別駅前	下	３便	24 分
	上芦別線【地域内フィーダー系統】	自	さつき団地	上	12 便	17 分
		至	芦別駅前	下	12 便	17 分
	頼城線【地域内フィーダー系統】	自	芦別駅前	上	10 便	24 分
		至	頼城	下	10 便	29 分
	芦別温泉線【地域内フィーダー系統】	自	芦別駅前	上	４便	18 分
		至	芦別温泉	下	４便	18 分
	芦別・新城線	自	芦別駅前	上	３便	30 分
		至	新城峠	下	４便	30 分
赤平市（中央バス㈱）	トドックバス（茂尻・平岸コース）	自	平岸東	上	３便	16 分
		至	コープさっぽろあかびら店	下	２便	16 分
	トドックバス（昭和・幌岡コース）	自	幌岡	上	３便	18 分
		至	コープさっぽろあかびら店	下	３便	16 分
赤平市（赤平振興公社）	保養サービスバス（Ａ地区）	自	平岸東町会館前	上	１便	22 分
		至	保養センター「ゆったり」	下	１便	22 分
	保養サービスバス（Ｂ地区）	自	茂尻　伊藤石油	上	１便	25 分
		至	保養センター「ゆったり」	下	１便	25 分
	保養サービスバス（Ｃ地区）	自	桜木町研修センター	上	１便	30 分
		至	保養センター「ゆったり」	下	１便	30 分
赤平市（西出ハイヤー㈱）	乗合タクシー（東区域）【地域内フィーダー系統】	－	－	－	10 便	－
	乗合タクシー（西区域）【地域内フィーダー系統】	－	－	－	10 便	－
滝川市（中央バス㈱）	滝川市内線【地域内フィーダー系統】	自	滝川駅前	上	12 便	45 分
		至	滝川駅前	下	10 便	45 分
砂川市（ふじ観光㈱、北星三星交通㈱）	乗合タクシー（北エリア１）【地域内フィーダー系統】	－	－	－	６便	－
	乗合タクシー（北エリア２）【地域内フィーダー系統】	－	－	－	６便	－
	乗合タクシー（南エリア）【地域内フィーダー系統】	－	－	－	６便	－

※歌志内市独自の生活圏交通は運行していないため表中では未記載　※令和４(2022)年時点